

平成27年
第3回大仙市議会定例会

一 般 質 問

(平成27年9月7日・8日)

大 仙 市 議 会

【 一 般 質 問 者 】

◆ 9月7日（月）

- ① 石 塚 柏 議員（大地の会）
- ② 茂 木 隆 議員（新政会）
- ③ 藤 田 和 久 議員（日本共産党）
- ④ 秩 父 博 樹 議員（公明党）
- ⑤ 佐 藤 育 男 議員（大地の会）

◆ 9月8日（火）

- ① 金 谷 道 男 議員（大地の会）
- ② 佐 藤 隆 盛 議員（市民クラブ）
- ③ 佐 藤 文 子 議員（日本共産党）

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	財政健全化の課題について	<p>① 当市は歳入の約4割を地方交付税に依存しているが、国では景気対策に係る財政出動や社会保障費の増大等により財政が悪化しており、地方交付税への影響も大きいと思われる。 このような状況下、市財政を中長期的に見据え、どのように取り組むべきか、市長の見解を伺う。</p> <p>② 民間企業の中長期経営計画では、予定貸借対照表を作成し財務計画を示すが、市でも総合計画策定に際し、施策事業実施の裏付けとなる財政計画を作成する必要があるのではないか。</p> <p>③ 財政健全化として「財政調整基金積立額を30億円」「市債発行総額を元金償還額の8割以内に制限」という目標を掲げてきたが、今後の目標指標等について伺う。</p> <p>④ 26年度決算において、実質収支額が10億円を超え、実質収支比率も3.5%（3～5%が適正規模）となったが、この余剰金を活用し、補正予算や繰上償還の他、各基金への積み増し等の財源確保に努める必要がある。 民間企業では四半期決算や中間決算が行われているが、市では年度中のキャッシュフローのコントロールなど、財政運営をどのように管理しているのか伺う。</p> <p style="text-align: right;">(次ページに続く)</p>

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

平成27年8月21日

大仙市議会議員 石 塚 柏

大仙市議会議長 橋 村 誠 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
2	公共施設の更新の課題と総合計画について	<p>① 市政懇談会において質問のあった、太田公民館を改修せず支所内に機能移転した経緯、及び移転改築が検討されている西仙北中央公民館の方向性等見通しを伺う。</p> <p>② 現在、公共施設の改修や廃止等の基準の他、改修や改築を行う場合の施設規模についての基準が設定されているのか伺う。 公共施設等総合管理計画の策定に向け、施設が更新される場合は、一定の基準を設けるべきと考えるがいかがか。 また、改修や改築計画のある施設については改築前後の施設ランニングコストを比較し、施設の規模や機能を決定するなど、低コスト化を図るべきと考えるがいかがか。</p>
3	プレミアム商品券の販売手法について	<p>① プレミアム商品券発行事業の目的と効果について、改めて伺う。</p> <p>② 並んだ購入希望者数と、購入できなかった人数、また、同一世帯における複数購入者数を伺う。</p> <p>③ 今般の国交付金に関連した他市のプレミアム商品券の発行状況を伺う。</p> <p>④ 販売手法により混乱があったと思われるが、その原因は何だったのか、伺う。</p> <p>⑤ 今後、地域消費喚起策として、国の交付金が活用可能な場合、プレミアム商品券発行事業を実施する考えがあるのか。 また、実施する場合、今回の課題をどの様に活かすべきか、考えを伺う。</p>

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	教育行政について	① 国の教育委員会制度改正の中で、新教育長としての所信を伺う。 ② 市内小中学校における「いじめ」の実態と対策を伺う。 ③ 不登校児童、生徒の実態と対応を伺う。
2	プレミアム商品券発行事業について	① 市内の消費喚起と商業振興、経済発展を目的に行われたが、市内世帯の5.9%しか購入できず、多くの希望者の意に添えない結果になった。率直に反省し、この事業を検証し、事業協議会、当局、議会が二度と同じような市民の不満を持たれないよう努力すべきと思うがいかがか。
3	農業問題について	① 米の生産調整に係る基準反収値が市統一とされているが、中山間地など反収のあがらない地域、農家にとって不利である。実状に則した反収値を設定することが、公平性と所得の向上につながると思うがいかがか。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

平成27年8月24日

大仙市議会議員 茂 木 隆

大仙市議会議長 橋 村 誠 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	全国花火競技大会について	<ul style="list-style-type: none"> ① 栈敷席の値段が年々高騰していく理由について伺う。 ② 花火大会の決算報告書を公開すべきだと思いが考えを伺う。 ③ 無料観覧席が少ないとの意見があり、格安で花火大会を楽しめるようにすることも一つの課題ではないかと思うが、考えを伺う。 ④ 栈敷席の振り分けや販売方法について、もう一步踏み込んだ検討が必要だと思いが、考えを伺う。 ⑤ 駐車場について、会場までの距離も含めて紹介する必要があると思いがいかがか。また、民間の駐車場に対し、市として指導しているのか伺う。 ⑥ 労働基準監督署裏側の河川敷内の林について、花火大会の会場確保の観点から、樹木を伐採することはできないか伺う。
2	農業問題について	<ul style="list-style-type: none"> ① 県農地中間管理機構への農地の貸出済み者と貸出希望届出者の状況はどうなっているのか伺う。 ② 米価改善のため市長会などで働きかけをお願いしたいが、いかがか伺う。 ③ 小規模農家も家族営農が続けられるように、市長会などを通じて、国に対し支援策を要請すべきと思いがいかがか。また、市として、家族営農を奨励していく必要があると思いが、市長の考えを伺う。
答弁を求めるもの		市長ほか
<p>上記のとおり通告いたします。</p> <p style="text-align: right;">平成27年8月27日</p> <p style="text-align: right;">大仙市議会議員 藤 田 和 久</p> <p>大仙市議会議長 橋 村 誠 様</p>		

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	「胃がん対策」について	① 全市民のピロリ菌検査及び除菌を推進し、胃がんの原因の根本を絶つ。これが先進の胃がん対策と考えるが、いかがか。
2	「通年型観光基盤づくりの推進」について	<p>① 「地域経済分析システム（リーサス）」を活用した、隣接する自治体との、戦略的な観光情報発信の連携強化を提案するが、いかがか。</p> <p style="text-align: center;"><u>※地域経済分析システム（リーサス）</u></p> <p style="text-align: center;">内閣府の「まち・ひと・しごと創生本部」において、産業構造や人口動態、観光の人の流れの現状・実態を把握できるなど、地方公共団体への情報支援を目的に開発されたシステム。</p> <p>② 観光交流人口の増大には、大仙市を映画のロケ地として誘致する取り組みも有効と考えるが、いかがか。</p> <p>③ 大曲の花火に限らず、年間を通して観光客を呼び込むような工夫した情報発信を行っていく広報活動や、点在する観光資源のネットワーク化によって、年間を通じて観光交流人口の増大に向けた仕組みづくりが必要と考えるが、いかがか。</p>
3	「コンビニ交付サービスの導入」について	① 市民の利便性向上のためにも、当市窓口業務のコンビニ交付サービスの導入に向けて検討すべきと考えるが、いかがか。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

平成27年8月31日

大仙市議会議員 秩父博樹

大仙市議会議長 橋村 誠 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	小中学校の環境整備について	① 児童生徒数の減少が進むなか、中仙地域における小中学校の統廃合の見通しについて伺う。 ② 部活動等を理由に、学区外の中学校へ入学する生徒の現状と対策について伺う。
2	公共施設の見直しについて	① 人口減少や少子高齢化等の状況を踏まえた公共施設の見直しの方針について伺う。 ② 公共施設見直しの方針のもと、地域に必要と考える中仙公民館清水分館の位置付けについて伺う。
3	研究機関の誘致について	① 農業を基幹産業とする大仙市への農学部や農研機構の積極的な誘致活動について伺う。
4	都市計画区域について	① 都市計画区域を指定することで、市民生活にどのような影響があるのか。市民生活への制約と、その対策について伺う。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

平成27年8月31日

大仙市議会議員 佐藤育男

大仙市議会議長 橋村 誠 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	国土形成計画について	① 国の国土形成計画が閣議決定されたが、その中で述べられている小さな拠点づくりについて、市ではどのように考えているのか伺う。
2	公共施設の見直しについて	① 市民への公共施設更新問題を考えるための情報提供をするべきと思うがいかがか。 ② 公共施設（ハコモノ）の見直しは削減面積目標と削減までの工程表を作り進めるべきと思うがいかがか。
3	空き家対策について	① 空き家の活用面からの対策（空き家バンク事業）が必要と思う。市のこれまでの取り組み状況を伺う。
4	市政報告から	① 定住自立圏構想が合意できなかった理由は何だったのか伺う。 ② 真木溪谷の市道・林道災害の現状と今後の見通しを伺う。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

平成27年8月31日

大仙市議会議員 金谷道男

大仙市議会議長 橋村 誠 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	安全保障関連法案等の見解について	① 国家の運命に関わることであり、市政とは一線を画する事項とはいえ大切なことと考えるが、市長の見解を伺う。
2	自治基本条例の制定について	① 自治基本条例は注意しなくてはならない点が多くあり、制定すべきかどうか、もう一度考えようなどという意見があるが、この点についての考えを伺う。 また、素案についてはどのような方々で作成し、今現在のどの程度まで進み、議会に示す時期はいつか伺う。 加えて、秋田県内の制定状況をお知らせ願いたい。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

平成27年8月31日

大仙市議会議員 佐藤 隆盛

大仙市議会議長 橋村 誠 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	マイナンバー制度について	① マイナンバー制度の通知カードは利用等に支障が無いよう、確実に届くのか伺う。 ② 市内企業及び市のマイナンバー制度対応の準備状況について伺う。 ③ 個人情報のセキュリティ対策について、万全なものとなっているのか伺う。 ④ 補正予算に計上された、個人番号カード交付事業費負担金に関して、交付される対象人数、職種について伺う。 さらに、カードは当面どのような場面で利活用が諮られるのか伺う。 また、市民の利便性を高めるためのカードの利用に関わる今後の取り組みについて考えがあるのか伺う。
2	プレミアム付き共通チケットニコニコ商品券の販売をめぐる問題について	① ニコニコ商品券を購入した世帯数を伺う。 ② 販売会場に出向いても購入できなかった人数を伺う。 ③ 一家で150万円以上購入した世帯数を伺う。 ④ 販売をめぐる実態と問題点、今後の課題を現時点でどのように考えているのか伺う。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

平成27年8月31日

大仙市議会議員 佐藤文子

大仙市議会議長 橋村 誠 様